

## 季節感あふれる自然の恵みに感謝

「あいあいの森」の山茶花（さざんか）が咲き出しました。「あいあい畑」では、菜の花がコンポスターの肥料で勢いよく育っています。大根、ネギ、じゃがいもが収穫期を迎え、えんどう豆も芽を出しました。

例年より暖かい冬の訪れで、師走の日差しを受けて心温まります。

一方、花壇や園庭のそこここに四〇〇個ほどの球根を植えました。これは冬の間、霜や雪を被りながらじつと耐え、春になると芽を吹き、子どもたちの歓声に迎えられて花を咲かせるでしょう。とても楽しみです。また、開園六年目の今年、たくさんのお木の実が熟しました。ぶどう、柿

が豊作で、みかんが初なりでした。青いうちから取ってきて「落ちていた」と持ってきた子どももいました。そして、すっぱいみかんを食べて黄色くなるのを待ち焦がれました。

季節感あふれる「あいあい」の環境は自然の恵みに感謝いっぱいです。



さざんか